冷凍冷蔵庫
Refrigerator-Freezer
型名：ZR-341

■ ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
■「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
■「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。

取扱説明書

INDEX

■この冷蔵庫は一般家庭での食品の冷凍・冷蔵保存の目的で作られた製品です。業務用には業務用冷蔵庫をお使いください。
■再資源化のため、主なプラスチック部品には材料名を表示しています。

REALFLEET

REALFLEET co., ltd. Cosmos Aoyama B1F, Jingumae 5-53-67,
Shibuya-Ku, Tokyo Japan 150-0001 tel: 03-5774-0947 fax: 03-5467-0431
info@amadana.com

毎日の食卓をうれしくするための冷蔵庫です。

新鮮でおいしい冷蔵庫を、お届けしました。

冷蔵
Refrigerated

食品を載せたまま上下する棚で庫内のムダな空間を減らし、大きな食品も入れられます。
奥、横、手前の吹き出し口から冷気を吹き出し、たっぷり容量でもしっかり冷やします。

野菜
Vegetable

LEDの光を当てて野菜の鮮度長持ち。
野菜のビタミンをアップ。

冷凍
Frozen

おいしく急冷してSoft Frozenで保存。
凍ったまま包丁で切れるから解凍いらずで調理もスピードアップ。

Ice

カルキ、雑菌などを分解し、水溶性鉛を低減して水道水でも
ミネラルウォーターでもおいしい氷をつくります。

使いやすい製氷室 かがまず氷を取り出せる親切設計。
外せて清潔自動製氷 水の通り路の部品が全部外せて清潔まる洗い。

◆ユニバーサル デザイン&レイアウト
よく使う部屋順に、ラクな姿勢で使えるようレイアウトを決めました。
半ドア状態から自動でドアを閉める半ドア防止機構など、
他にも使いやすい工夫が満載！

◆ノンフロン冷蔵庫
この冷蔵庫にはノンフロン冷媒とノンフロン発泡断熱材を使用しています。ノンフロン冷媒（イソブタン）とノンフロン発泡断熱材（シクロペンタン）は、オゾン層を破壊せず、地球温暖化に対する影響が極めて小さい、地球環境にやさしい物質です。

◆サイレント製氷
自動製氷機の音を低減。

◆半ドア防止機構（冷蔵室・製氷室）
ドアを軽く閉められる半ドア防止機構を搭載。

安全のために必ずお守りください

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつくもの

■図記号の意味は次の通りです。

図記号	意味
	絶対に行わない
	絶対に触れない
	絶対に分解・修理・改造はしない
	絶対に水をかけたり、水でぬらさない
	絶対にぬれた手で触れない
	必ず指示に従い、行う
	必ずアース線を接続する
	必ず電源プラグをコンセントから抜く

■異常及び不具合が発生したときは、ただちに運転を停止し、「お客様サポートセンター」にご相談ください。

⚠ 警告

設置時

冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据え付ける

冷媒（ガス）がもれたときに滞留し、発火・爆発の恐れがあります。

すき間をあけて

地震にそなえて丈夫な壁や柱に固定する

冷蔵庫が倒れ、ケガの原因になります。

（7ページ参照）

転倒防止

屋外、水のかかる所や湿気の多い所へ据え付けない

絶縁不良により、感電・火災の原因になります。

（6ページ参照）

水ぬれ禁止

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

延長コードの使用、タコ足配線は、発熱・火災の原因になります。

100V・15A以上

アースをする

アースが不完全な場合は、感電・火災の原因になります。

（6ページ参照）

アース線接続

電源プラグはコードを下向きにし刃の根元まで差し込む

逆に差し込むとコードに無理がかかり、発熱・発火の原因になります。

コードは下向き

電源・電源プラグについて

お手入れのときは、電源プラグを抜く

感電・ケガの原因になります。

プラグを抜く

電源プラグを冷蔵庫の背面で押しつけない。電源コードを傷つけない

押しつけたり、重いものを載せたり、折ったり、束ねたりすると、感電・火災の原因になります。

禁止

傷んだコードやプラグ、差し込みがゆるいコンセントは使わない

感電・発火の原因になります。

使用禁止

電源プラグはコードを引っ張って抜かない

コードが傷み、感電・発火の原因になります。

禁止

電源プラグのほこりを取る

絶縁不良になり、火災の原因になります。

ほこりを取る

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

⚠ 注意

設置・運搬

床が丈夫で水平なところに調整脚でしっかり固定する

冷蔵庫が移動し、ケガの原因になります。

（7ページ参照）

水平に据付け

運搬するときは、運搬用取っ手を持つ

他の部分を持つとケガの原因になります。

（22ページ参照）

取っ手を持つ

⚠警告

ご使用にあたって

水を入れた容器を上に置かない
電気部品にかかると感電・火災の原因になります。
水ぬれ禁止

庫内では電気製品を使用しない
庫内に冷媒（ガス）がもれていると電気製品の接点の火花で発火・爆発の恐れがあります。
禁止

揮発性の引火しやすいものを入れない
ベンジン、化粧品、整髪料は、引火・爆発の原因になります。
貯蔵禁止

冷蔵庫の上に物を置かない
ドアの開閉などで落下し、ケガの原因になります。
禁止

薬品や学術試料を保存しない
厳しい管理が必要な物は、家庭用冷蔵庫では保存できません。
貯蔵禁止

ドアやハンドル（取っ手）にぶらさがらない
冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。
禁止

自動製氷機の機械部（貯氷箱の上部）に手を入れない
ケガの原因になります。
接触禁止

冷蔵庫の冷媒回路（配管）を傷つけない、ネジなどを打たない
可燃性冷媒（ガス）を使用していますので、発火・爆発の恐れがあります。
禁止

ガスもれに気づいたら冷蔵庫に触れず、窓を開けて換気する
電気接点の火花で爆発・火災の原因になります。
換気する

水洗いしたり、食汁をこぼさない
水・食汁がかかると、感電・火災の原因になります。すぐにふき取ってください。
水かけ禁止

可燃性スプレーは近くで使わない
電気接点の火花で引火・火災の原因になります。
使用禁止

小屋や車庫などで使用しない
小動物により、電気配線を傷付けられると感電・火災の原因となります。
使用禁止

故障・長期保管について

冷媒回路（配管）を傷つけたときは、冷蔵庫に触れず火気の使用を避け、窓を開けて換気する
冷媒回路を傷つけたときは、お客様サポートセンターにご相談ください。
換気する

異常時（こげ臭いなど）は、電源プラグを抜き、運転を中止する
異常のまま運転を続けると、感電・火災の原因になります。
プラグを抜く

分解・修理・改造をしない
部品が破損した状態のまま使用しない
ケガ・感電・火災の原因になります。
分解禁止

保管時の幼児閉じ込めが懸念される場合は、ドアパッキングを引っ張って外す
閉じ込められると危険です。
パッキング外す

長期間使わないときは、電源プラグを抜いてから、ドアを開けて乾燥させる
乾燥が不十分な場合、冷却器腐食による冷媒（ガス）もれの原因になり、発火・爆発の恐れがあります。
乾燥させる

廃棄するときは、お客様サポートセンターや市町村に引き渡す
放置し、冷媒（ガス）もれが発生すると、火気による発火・爆発の原因になります。
引き渡す

⚠注意

ご使用にあたって

食品を無理につめ込まない
棚を強く引き出さない
食品が落下し、ケガの原因になります。
禁止

冷凍室・製氷室・スライド室（Soft Frozen設定時）にビン類を入れない
中身が凍って割れると、ケガの原因になります。
貯蔵禁止

お手入れ時には本体左上にあるamadanaロゴはぞうきんで拭かない
繊維が引っかかってロゴが剥がれることがあります。お手入れの際は綿棒等をお使いください。
禁止

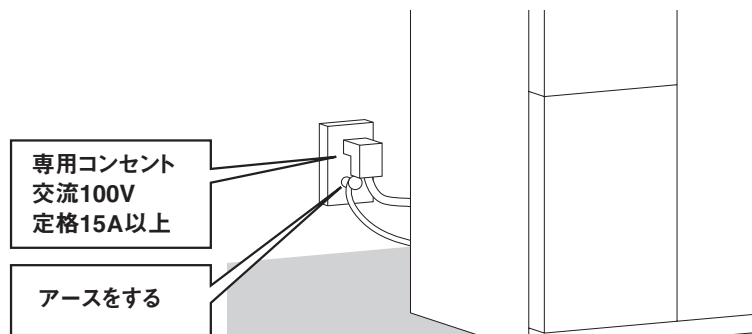
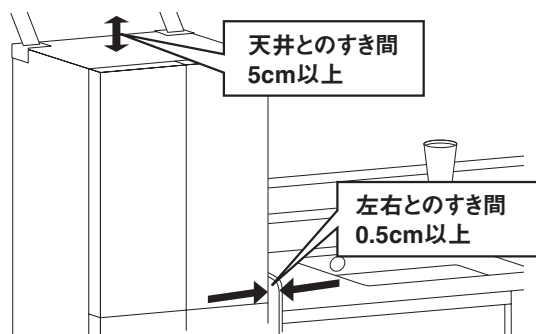
ぬれた手で冷凍室の食品や容器に触れない
凍傷の原因になります。
ぬれ手禁止

冷蔵庫の底に手、足を入れない
鉄板などでケガをする原因になります。
接触禁止

ドアは取っ手を持って閉める
指を挟まないように持ってください。ケガの原因になります。
取っ手を持つ

におったり、変色した食品は、食べない
食中毒や病気の原因になります。
禁止

お使いになる前に

据付けから運転開始まで

1 冷蔵庫を設置しましょう

■据付け場所は

日陰で、熱気の当らない風通しのよいところ
冷却力の低下を防ぎ電気代を節約

湿気が少ないところ
さびの発生を防止

丈夫で水平なところ
振動や騒音を防止
半ドア、ドア下がりの防止
■冷蔵庫の脚が沈みやすい床材には、下に丈夫な板を敷いてください。
（質量や熱による変形・変色の防止）

他の機器から離れたところ
テレビなどへの雑音や映像の乱れを防止

■周囲に放熱スペースをあけて

左右0.5cm以上、天井5cm以上あける
天井や側面から熱を逃がすため

本体外側は熱くなります。
使い始めや夏場は
約50～60℃以上になることもあります。

⚠警告
冷蔵庫の通気口や、周囲のすき間をふさがない。冷媒がもれたときに滞留し、発火・爆発の恐れがあります。

2 電源を接続しましょう
※電源は設置後すぐに接続してください

■電源は冷蔵庫専用で

100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する

⚠警告
100V以外の使用やタコ足配線は、発熱・火災の原因になります。

■据付け後、すぐに電源を入れても機械を傷めることはありません。冷えるまでに時間がかかるので、なるべく早く電源を入れてください

■感電事故防止のためアースすることをおすすめします

特に、土間・洗い場・地下室など湿気の多い場所に据え付ける場合は必ずアースをしてください。

アース端子がある場合
アース線をアース接続ねじ（⏚記号）に接続し、アース端子を取り付ける。なお、アース線（市販の銅線直径1.6mm）は電気店などでお買い求めください。

アース端子がない場合
お客様サポートセンターに依頼し、アース工事をする（D種接地工事・有料）。

接続してはいけないところ
■水道管・ガス管
（感電・爆発の危険）
■電話線のアースや避雷針
（落雷のとき危険）

特に水気の多い場所に設置する場合
アースの他に漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。お客様サポートセンターにご相談ください。

⚠警告
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

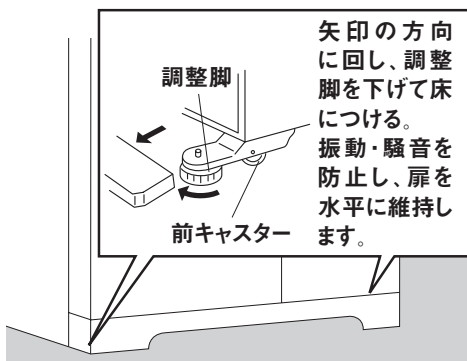
上手に使って節電しましょう

■食品はすき間をとって入れる。
■ドアの開閉は少なく、短く。
■熱いものは冷ましてから入れる。

わずかな扉のすき間でも、霜が付いたり冷えなくなります

食品・ビニール袋・電源コードなど扉を閉める時に挟まないように。

収納のポイント

■ふいて
■包んで

3 脚を調整し水平に固定しましょう

調整脚を床につくように回し、前キャスターを浮かせ固定する

振動・騒音の防止、移動の防止、半ドア防止

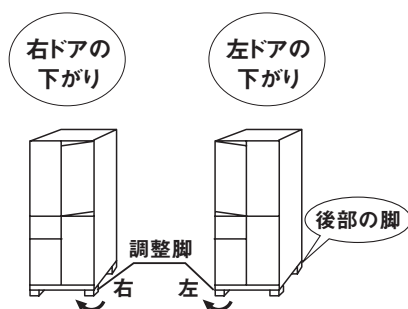
⚠警告

不完全な場合は、冷蔵庫が移動してケガの原因になります。

■左右水平にし、前側をやや上げ気味にすると、閉まりやすくなり半ドアを防げます。

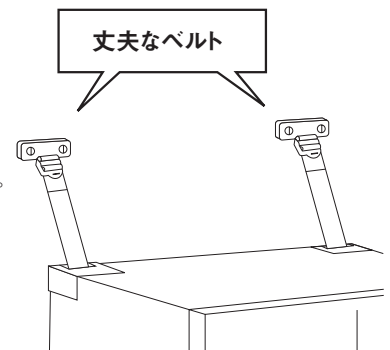
ドアの傾きや段差の調整について

据え付け場所が水平でなかったり、数日後食品の重みで脚が沈んだりすると、ドアが下がってみえます。（食品の量によっては食品の重さが100kgを超える場合があります。）調整脚を図示の方向に回し再調整してください。

例えば部屋の隅などへの据え付けると、後部の脚の一方が床に沈み傾くことがあります。後部にキャスター台（別売）や丈夫な板を敷いて調整をしてください。（通常、板の厚さは2〜3mmが目安です。）キャスター台のお求めは、お客様サポートセンターにお問い合わせください。
（型名 MRPR-03CS）

調整後、脚カバーを冷蔵庫前面最下部にはめ込みください。

地震にそなえて

背面上部の手かけ（2カ所）に丈夫なベルトを通して、壁や柱など丈夫なところに固定する

冷蔵庫用転倒防止ベルト（別売）は、お客様サポートセンターにご相談ください。
（型名 MRPR-02BL）

⚠警告

冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。

電源を入れても冷えるまでに時間がかかります。

通常は約4〜5時間かかります。

■冷えていない食品やアイスクリームは冷蔵庫が十分冷えてから入れ、ドアの開閉は少なく、短くしましょう。

製氷室の製氷設定は、据付け時（購入時）は「normal ice」に設定されています。

とくに夏場の暑いときには、最初の氷ができるまでに約24時間かかることがあります。

ノンフロン冷蔵庫について

冷媒回路（配管）を傷つけない・ネジなどを打たない

ノンフロン冷媒（ガス）は可燃性ですが、冷媒回路に密閉されており、通常はもれ出すことはありません。

⚠警告

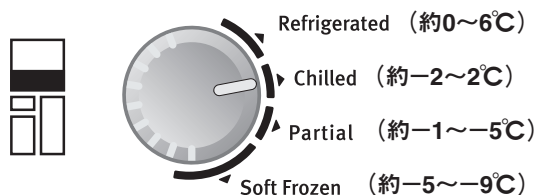
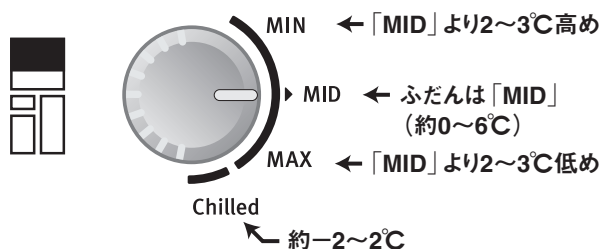
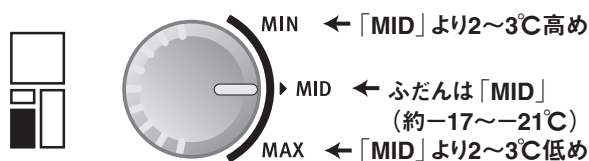
万が一冷媒回路を傷つけてしまったら

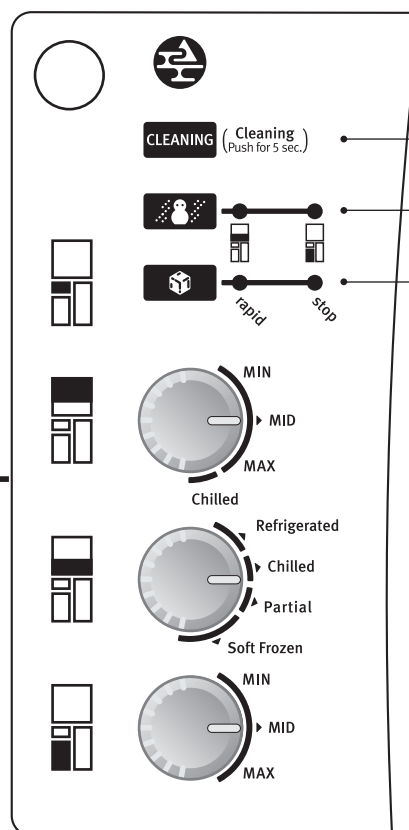
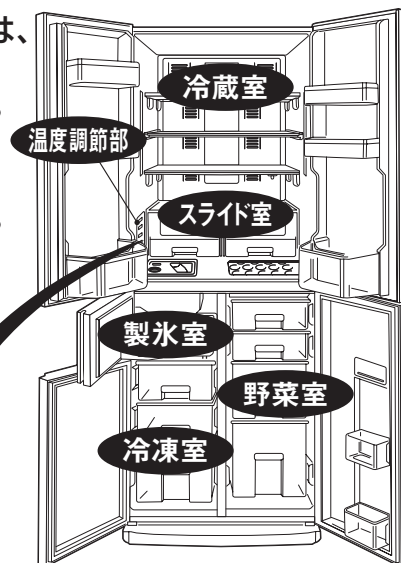
1.火気や電気製品の使用をさける
2.窓を開けて十分に換気を行う

その後、お客様サポートセンターへご連絡ください。

温度調節のしかた

温度調節をしたいとき

冷えすぎのときは「MIN」に
もっと冷やしたいときは「MAX」に
調節してください。
スライド室は、食品の種類、保存目的により
温度調節を切替えてお使いください。

■Soft Frozenにセットした場合は、すぐにはその温度になりません。約30分以上たってから食品を入れてください。
■Soft Frozenから他の位置にセットしたときは、すぐに食品を入れてもかまいません。

※上記温度は周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときに、庫内のほぼ中央下寄りで測定した温度の目安です。

冷蔵室、冷凍室は、普段「MID」でお使いください。スライド室は、お好みの位置でお使いください。

■据付け時（購入時）は冷蔵室・冷凍室は「MID」、スライド室は「Chilled」、製氷室は「normal ice」に設定されています。

お知らせ

においの強い（においを移しやすい）食品は、しっかり包装して保存してください。脱臭装置でにおいを完全に取ることはできません。

においを移しやすい食品

らっきょう・干物・納豆・味噌・牛肉・たくあん・イワシ・キムチ・ギョウザなど

においが移りやすい食品

プリン・アイスクリーム・ポテトサラダ・豆腐・ごはん・食パン・牛乳・ケーキ・氷など

温度調節部でこんなこともできます

製氷皿を清掃したいとき

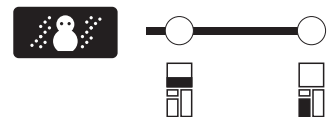
給水タンクの水で製氷皿をすすぎます。

CLEANING を約5秒押す（ピピッと鳴るまで）（19ページ参照）

急冷・瞬冷　ホームフリージングやまとめ買いなど、早く冷やしたいときに使います。

をくり返し押し、急冷したい室のランプを点灯させる
押すたびにランプの点灯表示が変わります。

約2時間で自動的に終了　ランプが消灯します。

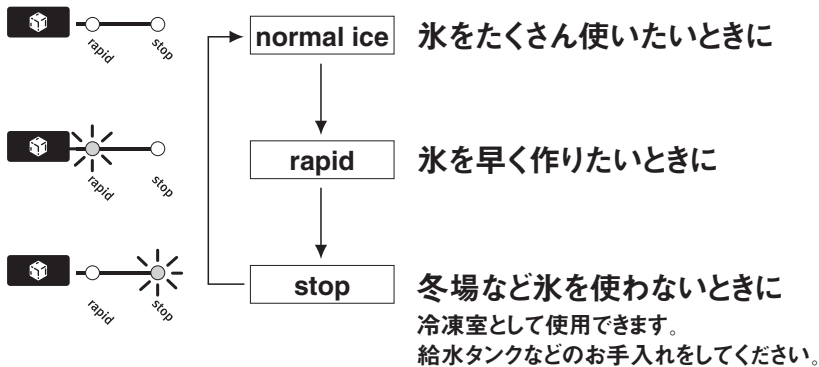
途中で中止したいときは、 をくり返し押し、ランプを消灯させる

製氷室の製氷設定を切替えたいとき

をくり返し押し、お好みの製氷設定を点灯させる
押すたびにランプの点灯表示が変わります。
2つのランプが消灯している状態が「normal ice」設定になります。
「stop」のランプのみ、赤色のランプ表示になります。

製氷設定は3通りに切替えができます

normal ice　氷をたくさん使いたいときに

rapid　氷を早く作りたいときに

stop　冬場など氷を使わないときに
冷凍室として使用できます。
給水タンクなどのお手入れをしてください。

rapidについて

■自動的に終了します。
約9時間経過後または、貯氷箱に氷がいっぱいあるとき（60～100個）や給水タンクに水がないときに、自動的に終了します。
rapidランプも自動的に消灯します。

お願い

■Soft Frozenで急冷した場合は、庫内の温度が一時的に低くなるため、すでに保存されていた食品が硬く凍り、包丁で切れなくなる場合があります。5～10分程度、室温に放置しておくと切れるようになります。
■急冷中は、高速運転するため音が大きくなります。
■周囲温度・使用状態によって製氷時間は異なります。
■据付け直後は急冷しても、氷ができるまでに24時間以上かかることがあります。

ドアアラームについて

ドアアラーム（“ピッピー”音）の鳴る回数で以下の状態を表します。

回数	状態
4回※	冷蔵室・製氷室のいずれかのドアが1分以上開いている。ドアを閉めてください。

※ドアを開けてから1分経つごとに4回鳴り、5分経つと連続して鳴ります。
●ドアを閉めた後もアラームが鳴る場合、お客様サポートセンターにお問い合わせください。

温度調節部のランプが点滅するとき

ランプが順番に点滅を繰り返しているときは、デモ運転状態です。
この状態では冷蔵庫は冷えません。
デモ運転を解除してください。
（23ページ参照）

冷蔵室・スライド室

冷蔵室

ドアアラーム

ドアが1分以上開いていると、音でお知らせ。
（冷蔵室・製氷室）
ムダな冷気モレをなくし消費電力のムダも抑制。

可動棚
可動ポケット
中央棚
可動棚
ボトルポケット（左）
回転仕切板

庫内灯
庫内灯は連続で60分点灯すると、一旦消灯します。その後、扉を閉めれば、庫内灯は扉を開けたときに点灯するようになります。
※庫内奥は照明ではありません。

可動ポケット
ボトルポケット（右）

卵ケース
フタ（スライド式）・フリー卵棚つき

回転仕切板が起きたまま閉めない

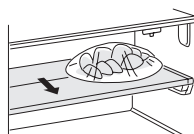
●勢いよく開閉すると起きてしまう場合がありますので静かに開閉してください。（破損の原因になります）

半ドア防止機構
冷蔵室の扉を閉める際、扉の開き角度が約20度以内になると自動で扉が閉まります。

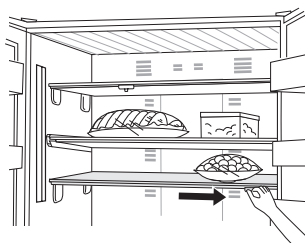
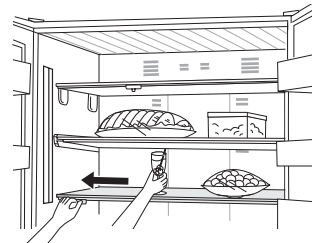
お知らせ

■半ドア防止機構は、扉が止まっている状態（半ドア）から自動的に閉める機能ではありません。扉を閉める力が弱すぎると途中で止まる場合があります。
■食品の収納量によって、扉の閉まるスピードが異なる場合があります。

中央棚

広い棚として

半分にして背の高いもの

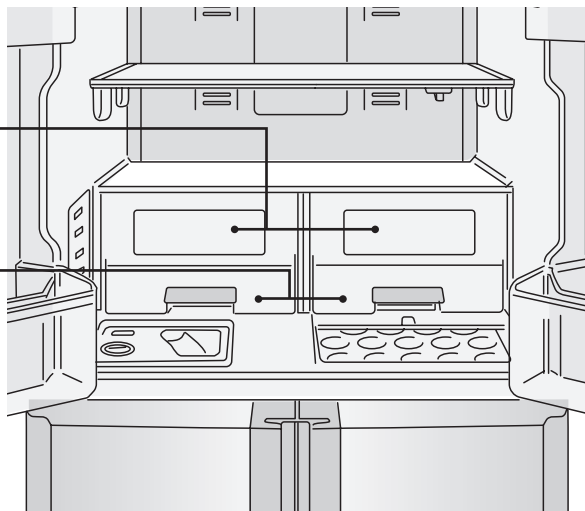
可動棚

手前のレバーを左右に動かし、お好きな高さに。

レバーを右にすると棚が上がります。

レバーを左にすると棚が下がります。

■上に重い食品を載せた時は動作は重くなります。
■可動棚を下に下げ、食品などに接触した場合、食品の損傷抑制のため可動棚が外れる場合がありますが、外れた脚を上から押しこむと元に戻ります。

可動棚の取り外しかた（20ページ参照）

スライド室

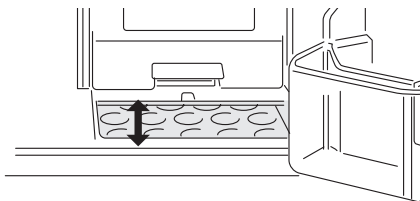
食生活に合わせて、お好みの温度に設定。

お願い

スライド室ケースの手前に食品を置いたままドアを閉めない

ケースは確実に収納（完全にフタが閉まった状態に）する

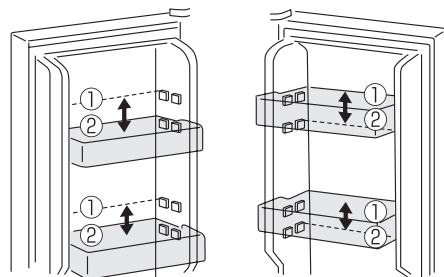
■半ドアになり冷え具合が悪くなったり、食品が落下して、ケガをしたり、ケースが破損する原因になります。

卵ケース

フタをスライドさせて卵を収納。
フリー卵棚を裏返して小物類を収納。

卵ケースのフタは開けたまま使用しない

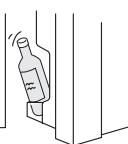
■フタを開けたまま使用した場合、食品が凍ったり、落下物によりケース内の食品が破損する原因になります。

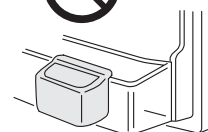
可動ポケット

左右ポケットの位置が2段階に調節できます。

ポケットの取り外しかた （21ページ参照）

お願い

食品を棚やポケットより飛び出して入れない
ボトルポケット前列には底まで入りきらないビン類を入れない

■半ドアになったり、ビン類が破損する原因になります。

ポケットの外側に市販のケースなどを付けない

■半ドアになり冷え具合が悪くなったり、食品が落下して、ケガをしたり、ケースやフタが破損する原因になります。

スライド室の温度の目安・Soft Frozen

食生活に合わせて、切替えてお使いください。

（8ページ参照）

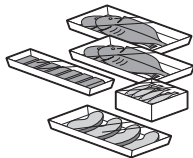
Refrigerated 約0〜6℃

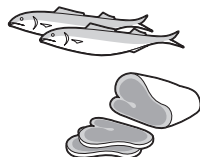
■飲み物を冷やしたいとき
■食品が冷蔵庫に入りきらないとき

Chilled 約−2〜2℃

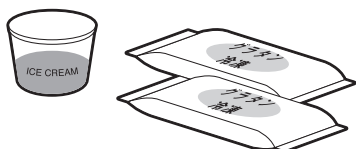
■加工品（かまぼこ、ハムなど）、ヨーグルト、チーズなどを約1週間保存するとき

Partial 約−1〜−5℃

■肉、魚などの生鮮食料品を約1週間から10日程度保存するとき

Soft Frozen 約−5〜−9℃

■肉、魚などを約2〜3週間保存するとき

Soft Frozenに向かない食品

冷凍できないものは、Soft Frozenにも向きません。
冷凍前の食感・品質が保証できません。
例/こんにゃく、豆腐、牛乳、生卵、じゃがいもなど

市販のアイスクリーム・冷凍食品は保存できません。
冷凍室で保存してください。

Soft Frozenの使いかたいろいろ

肉・魚

肉や魚など見た目は冷凍と同じように凍っていますが、Soft Frozenなら取り出して包丁で切れます。
冷凍のような小分け、解凍の手間が少なく調理がスピードアップ！
■冷凍してからSoft Frozen、Soft Frozenから冷凍した場合は、1〜2週間を目安になるべく早く使うようにしてください。

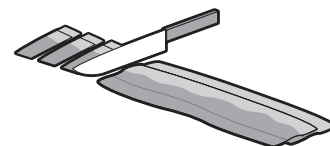
かたまり肉

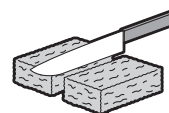
冷凍保存した肉や冷凍で購入した肉をSoft Frozenに移動して、使いたい分だけ小分けして使えば便利。

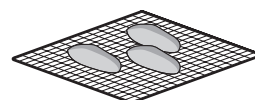
■大きさにより異なりますが冷凍から移動して約2〜5時間程度で切れるようになります。

うす切り肉・ベーコン

そのまま千切りOK。
生姜焼きなどタレにつけている間に解凍でき、一枚ずつはがせます。

■取り出してすぐにはがすことはできません。

ひき肉

使いたい分だけ包丁で切って使えます。
さらにサイコロ状に細かく切れば、室温で15〜30分で手でほぐせる程度に解凍できます。

切り身・たらこ

切り身は解凍なしで、弱火でゆっくり焼けば手間なし。
たらこなど塩分の多い食品は凍らないのでそのまま使えます。

果 物

甘さの強い果物がおすすめ。いろいろな果物をSoft Frozenで、お試しください。

■解凍しないで凍ったままお召し上がりください。（解凍しても生の状態には戻りません）

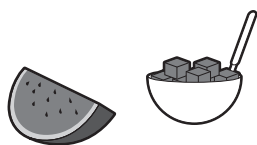
■果物は1週間以上Soft Frozenで保存すると味が変わる場合があります。新食感を楽しむために2〜3日で食べることをおすすめします。

■糖分によって凍るまでの時間が異なります。1日を目安にして凍結させてください。

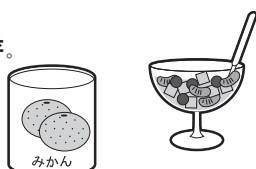
スムージー

Soft Frozenで保存した果物とヨーグルトやミルクを加えて、ミキサーにかければ、簡単健康ドリンクのできあがり。
たとえば、リンゴ1/2個の皮をむいて一口大に切り、キウイ1個は1cm幅の輪切りにして皮をむき、それぞれSoft Frozenで凍らせます。
ミキサーにSoft Frozenで保存したリンゴとキウイ、ミルク250cc、はちみつ（好みで）を加え、なめらかになるまでミキサーにかけます。（2人分）

すいか

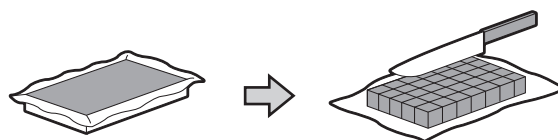
一口サイズに切って
凍らせれば、
スイカアイスに変身。

缶詰のフルーツ

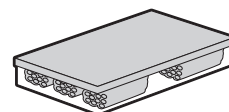
みかんやパイナップルなど
シロップと一緒にSoft Frozenで保存。
簡単なシャーベットのできあがり。

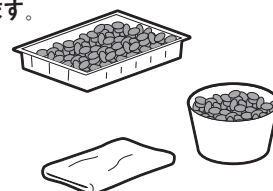
■シロップの甘さによっては
凍らないことがあります。

その他

ミートソース

余ったソース類は密閉容器に入れて保存。スプーンで取り出せるので万能ソースとしてグラタン・オムレツなどにも使えます。

■水分の多いソース類は、種類によってはスプーンですくえない場合があります。保存容器にラップを敷いて流し込み、ラップをもって取り出し、必要な分だけ包丁で切って使ってください。

ほうれん草

ゆでてから密閉容器に入れて
保存すれば味噌汁や
バターソテーに使えます。

納豆・油あげ

納豆は取り出してすぐに混ぜられます。
ちょっと冷たい納豆も、
またおいしいものです。
油あげは、使いたい分だけ
切って使えます。

お知らせ

Soft Frozenでご使用の場合は、次の点にご注意ください。

■Soft Frozenは約−7℃で凍結させるので、食品が凍結するまでに24時間程度かかる場合があります。

■新しい食品を入れた場合などは、扉の開閉はなるべく少なくしてください。

■食品の種類、調理のしかた、食品の入れかた（積み重ね、入れる場所）、食品の量、保存期間によって凍結の程度が変わる場合があります。

■食品は糖分・塩分や脂肪分等の含有量によって凍らなかったり、硬く凍る（すぐに包丁で切れない）ことがあります。

■硬く凍った場合は、5〜15分程度室温に放置しておくと包丁で切れるようになります。

■食品の凍り具合によって温度調節してください。 （8ページ参照）

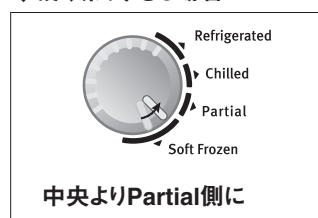
◆凍りにくい場合

中央よりSoft Frozen側に
（Partialと反対側に）

◆硬く凍りすぎる場合

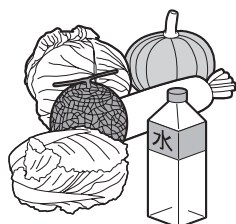
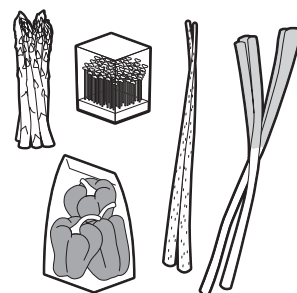
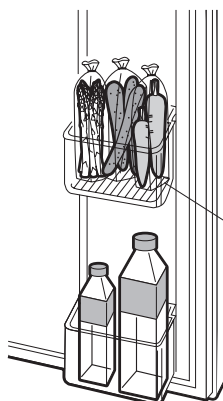
中央よりPartial側に

凍りにくい食品

■たらこなど塩分の多い食品
■しょうゆ漬け、みそ漬けなど下味をつけた食品
■煮豆、バナナなどの糖分の多い食品

硬く凍りやすい食品

■ゆでた野菜、ごはんなど水分の多い食品
■もも肉など脂身の少ない大きなブロック肉

野菜室・冷凍室

野菜室

こんなときはラップをしてください。

- ■野菜が少ないとき。(野菜が乾燥しやすくなります)
- ■乾燥しやすい野菜や型くずれしやすい野菜。
- ■より長持ちさせたいとき。(ラップをするとより乾燥が防げます)

LEDは常時点灯しています

■野菜は収穫後も生きている食品です。光をあびて、自ら栄養素を増量します。

■光を照射することにより、保存・収納できない野菜・果物・飲料・調味料などは特にありません。
使いかたは従来と同じです。

■完全に光を遮断する包装を除いて、弱い光でも野菜は栄養素を増やせます。
無理に包装を外す必要はありません。

■野菜の栄養素は増加し続けるものではありません。購入時の鮮度によっても保存性は異なります。できるだけ新鮮なうちに使うようにしてください。

■野菜室が高湿のため、多量の葉野菜を入れたとき、各ケースの底面にくもりや露が付くことがあります。
ケースの底に露がたまると、汚れの原因になりますので、乾いた布で拭いてください。

お願い

LEDは分解したり、水をかけたりしない。

■水が入ると、故障の原因になります。

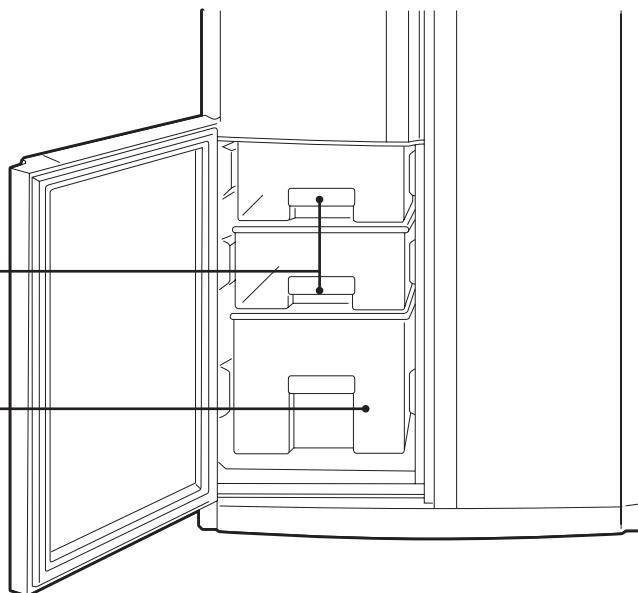
■LEDは長寿命の発光ダイオード（LED）を使用しているので、通常は交換不要です。

■食品は各ケースの高さ以内に入れる。

■野菜ポケットに入れる食品は、ポケット上部のラベルのラインよりはみ出さないでください。
（半ドアの原因）

冷凍室

フリージングケース（小）
ケースの側面に
「冷凍・小」と刻印

フリージングケース（大）
ケースの側面に
「冷凍・大」と刻印

お願い

■食品は各ケースの高さ以内に入れる。

製氷室 アイスルーム･自動製氷機

製 氷 室

使いはじめの氷は

使いはじめや1週間以上使わなかった場合、
最初の2～3回分の氷（約20個）は捨ててください。
においやほこりがついている場合があります。

給水栓

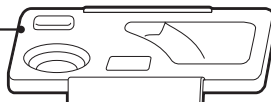
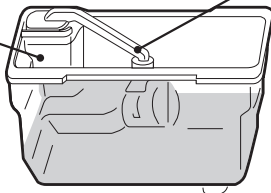
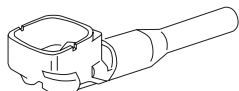
給水タンクフタ

給水タンク　約1.2L

パイプ、給水ポンプ除菌フィルター

パイプ

LEDランプ

除菌フィルターに光をあて、給水タンク内の雑菌の繁殖を防止します。
（自動製氷機はお手入れが必要です。18ページ参照）

製氷皿

取り外せません。

サイレントマット

氷の落下音を小さくするためのものです。
捨てないでください。

貯氷箱

アイスサーバー

ドアアラーム

ドアが1分以上開いていると、音でお知らせ。
（冷蔵室･製氷室）
ムダな冷気モレをなくし消費電力のムダも抑制。

半ドア防止機構

製氷室を閉める際、扉の開き角度が約20度以内になると自動で扉が閉まります。

お願い

貯氷箱の奥には物を入れない

■食品は貯氷箱の高さ以内に入れてください。（半ドアや故障の原因になります）

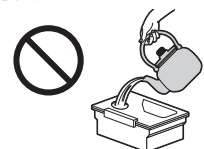
■貯氷量の確認は検知レバーが自動的に行い、一定量（60～100個程度）になると製氷を停止します。貯氷量を正しく確認するため、氷は平らにならし、アイスサーバーは、貯氷箱手前に入れてください。

■自動製氷設定時は他の食品を入れないでください。検知レバーが接触し、破損することがあります。

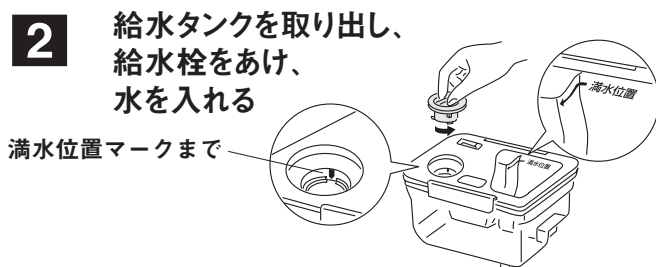
給水タンクにお湯･ジュース･お茶･清涼飲料水など、水以外の物を入れない（耐熱温度約60℃）

■水以外の物を入れると、自動製氷機や給水ポンプの故障の原因になります。

給水タンクに満水位置マーク以上、水を入れない

■給水タンクを冷蔵庫に取り付けたまま、やかんで水を注ぐなど、満水位置マーク以上に水を入れると、つながった氷ができることがあります。

氷の作りかた

1 温度調節部でお好みの製氷設定を選ぶ

■据付け時（購入時）は「normal ice」に設定されています。

2 給水タンクを取り出し、給水栓をあけ、水を入れる

満水位置マークまで

3 給水栓をしめ、給水タンクを水平に持ちながら、元にもどす

■タンクを傾けると水がこぼれます。

■給水タンクが浮いていると氷ができません。
また、給水タンク凍結の原因になります。
タンク受けや給水パイプ部に異物がないことを確認してください。

温度調節部でこんなこともできます。

製氷を停止したいとき （9ページ参照）

氷を早く作りたいとき （9ページ参照）

製氷時間について

■1回分の製氷時間の目安　1回分：5～6個

normal ice	rapid
100～130分	60～100分

■冷蔵庫の周囲温度、使用状態や水の種類、給水タンクに入れる水の量、温度によってできる時間が異なり、上記より長くなることがあります。

■製氷室のドア開閉を控えてください。

長期間使わないとき

※移動・運搬するときも行ってください。

製氷皿の氷、または水を強制的に貯氷箱に落とし、製氷皿を空にします。

1 給水タンクを取り出し、製氷室のドアを閉める

製氷室　給水タンク

2 温度調節部の CLEANING を約5秒押す

（ピピッと鳴るまで）

■すべてのランプが 約1分間 点滅します。
（製氷皿の水や氷を落とします）

■点滅が終って元の表示にもどります。

3 貯氷箱を取り出し、水や氷を捨てる

■サイレントマットは捨てない

貯氷箱

4 製氷室の製氷設定を「stop」にする （9ページ参照）

5 給水タンク（給水ポンプ、パイプ、除菌フィルター）、給水パイプ、貯氷箱、サイレントマットを水洗いし、よく乾燥させ元にもどす

■再び氷を作るときは、製氷設定を切替えてください。（9ページ参照）

給水タンクを元にもどす

お知らせ

■ミネラルウォーターなどミネラル分が多い水で作った氷は白色沈殿物（白い結晶）ができることがあります。
水に溶けると繊維状になることがあります。
これはミネラル分が結晶したもので害はありません。

■LEDランプは以下の時に点灯します。
- 冷蔵室または製氷室の扉が開いているとき（ただし、扉を開けて5分後以降は消灯します。）
- 製氷皿に給水する前後

■「rapid」に設定した場合、製氷室を−30～−20℃を目安に冷やします。（9ページ参照）

■ドアの開閉頻度や周囲温度やタンクに入れる水の量・温度によって、製氷時間が長くなることがあります。

氷のかたち

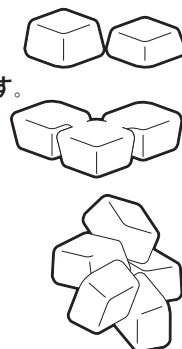
■氷のかたちは、やや平たい不規則な台形になっています。

■氷の大きさは、給水タンクの水の量などでかわります。

■1回あたりの氷のできる数は5～6個が目安です。

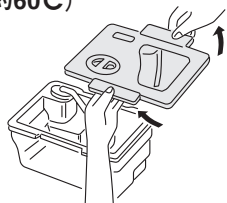
■満水位置マーク以上水を入れると、製氷皿にある水路が凍り、氷が2～3個つながったり、凸ができたりすることがあります。

■長時間氷を貯氷したままにすると、氷と氷がくっついたり小さくなったりします。
（昇華という現象です。）

■「rapid」に設定した場合は、急速に凍らせるため氷が割れたりヒビが入ることがあります。

自動製氷機のお手入れ

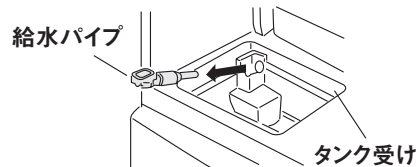
週に一度のお手入れ

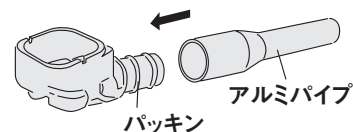
給水タンク

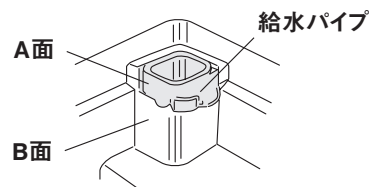
フタを外して水洗い
（耐熱温度　約60℃）

月に一度のお手入れ

給水パイプ･タンク受け

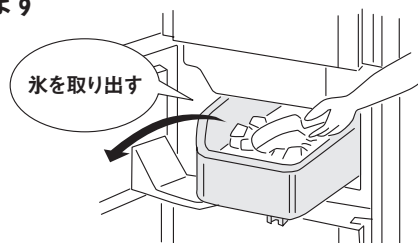
1 給水パイプを引き抜き タンク受けをきれいな 布でふく

■故障の原因となるので、タンク受けに水を流さないでください。

2 分割して水洗い

■アルミパイプは、回しながら取り付ける。
※ミネラルやカルキが白く付着することがありますが、異常ではありません。水洗いしてご使用ください。

3 逆の手順で元にもどす

■給水パイプは、A面とB面の段差がないように確実に押し込む。外した状態で使用しますと故障の原因となります。

製氷皿を清掃したいとき（すすぎ洗い）

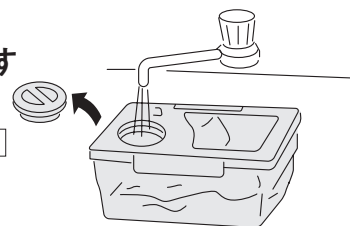
給水タンクの水で製氷皿をすすぎます

1 貯氷箱の氷を取り出し、製氷室のドアを閉める

2 給水タンクに水を入れ、セットする

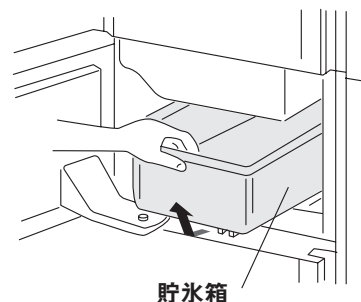
3 温度調節部の **を約5秒押す**

（ピピッと鳴るまで）

■温度調節部のすべてのランプが 約1分間 点滅します。
（給水タンクの水で製氷皿をすすぎます）

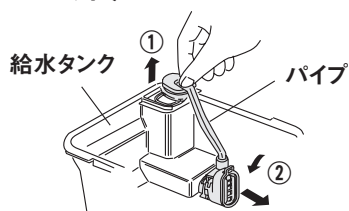
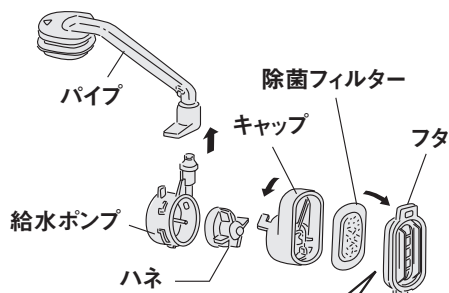
■点滅が終って元の表示にもどります。

4 2～3回 3 を繰り返す

5 貯氷箱を取り出し、水や氷を捨てる

■サイレントマットは捨てない

■ 清潔でおいしい氷を作るためにお手入れは定期的に行いましょう。
■ 定期的にお手入れをすると水アカ、カビなどの発生を防ぎます。

月に一度のお手入れ

給水ポンプ、除菌フィルター

1 パイプを引き抜き給水ポンプを回して外す

2 それぞれ分解して水洗い

3 逆の手順でもどす

■ハネは磁石でできています。
異物がないように、きれいに水洗いします。
■除菌フィルターは通常は交換不要ですが、次のようなときは、交換してください。
- 水以外の物を入れるなどして目づまりしたとき
- 破損したとき
- カビが発生したとき

お求めはお客様サポートセンターにお問い合わせください。

お願い

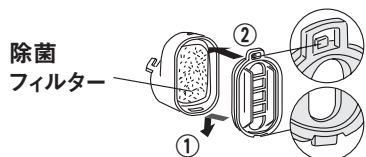
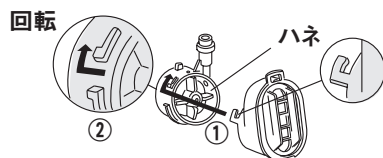
除菌フィルターのお手入れに台所用中性洗剤やベンジン、漂白剤などは使用しない

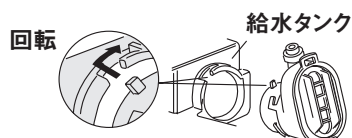
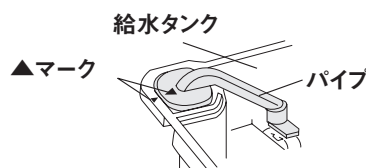
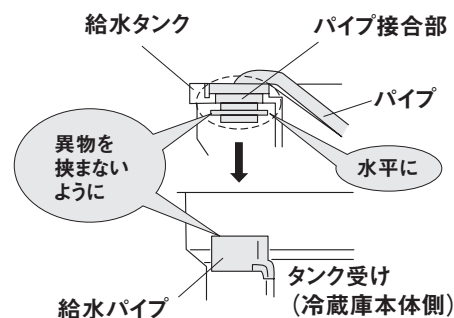
■氷のにおいの原因になります。

給水タンク・フタのお手入れに漂白剤を使用する場合は、その注意書に従って行う

組立てるときのポイント

組立てが不十分な場合、製氷しなかったり音が大きくなることがあります。次のことを確認してください。

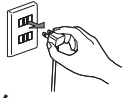
1 フィルターのフタの凸部（①）とツメ（②）をはめる

2 キャップのツメ部（①）は給水ポンプの凸部（②）に回転して掛ける

※内部にハネがあるか確認してください。

3 給水ポンプは給水タンクへ確実に回転して取り付ける

4 パイプを給水タンクの▲マークに合わせて差し込む

※パイプとパイプ接合部に異物がないか確認してください。

■しっかり差し込まなかったり、異物によりスキが発生すると給水タンク凍結の原因になります。

付属品の外しかたとお手入れ

お手入れの前に

電源プラグを抜く

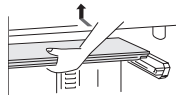
コンセントに再度電源プラグを差し込むときは、10分以上間をおいてから差し込む。
すぐに差し込むと機械が動きません。

⚠警告
抜かないと、感電の原因になります。

お手入れのしかた

■やわらかい布にぬるま湯を含ませて拭くか、取り外して水洗いしてください。

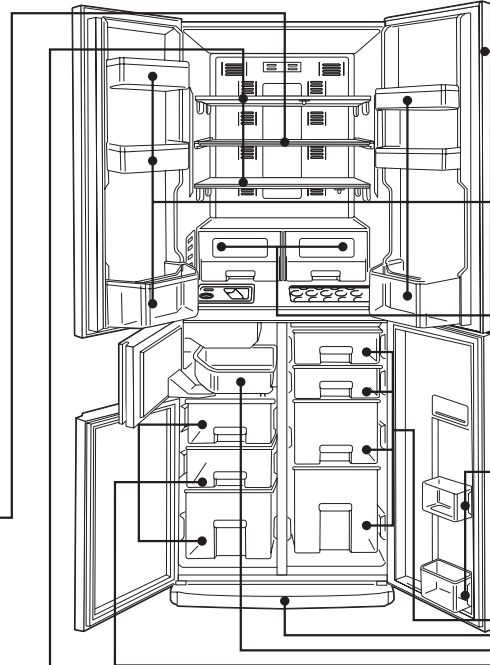
■落ちにくい汚れは台所用洗剤（中性）をうすめて使い、水ぶきでふき取ってください。特に、油汚れは放置するとプラスチックが割れる恐れがあります。

■アルカリ性/弱アルカリ性台所用洗剤・磨き粉・粉石けん・アルコール・ベンジン・シンナー・石油・酸・タワシ・熱湯などは使わないでください。プラスチック部品（ドアの取っ手・キャップ、ケースなど）が割れたり、ドアや塗装面を傷めます。

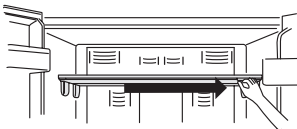
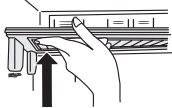
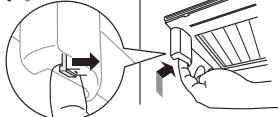
■本体左上にあるamadanaのロゴ部はぞうきんなどで拭くと繊維がロゴに引っかかり剥がれることがございます。
お手入れの際は綿棒などをお使いください。

ドアパッキング

汚れると傷みやすく、冷気もれの原因になります。

中央棚

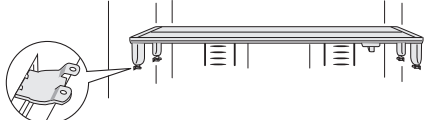
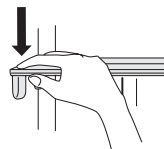
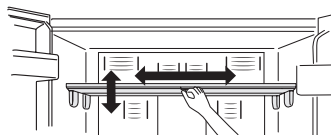
押し込んで持ち上げる。

可動棚

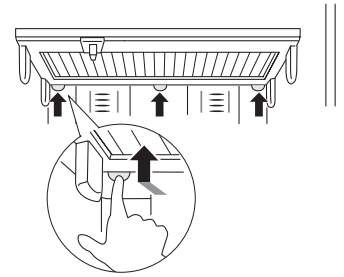
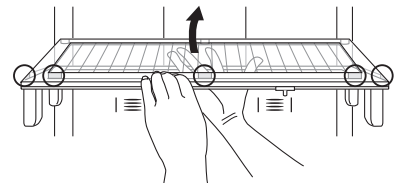
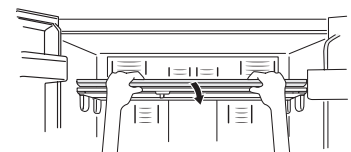
取り外し

1 レバーを右端に寄せてください。

2 各脚を1ヶ所ずつ強めに押し上げてください。（4ヶ所）
（外れる時に「カチッ」という内部のツメが外れる音がします）

かたくて外しにくい時は内部のツメを内側に傾けると外しやすくなります。

3 4ヶ所外したらそのまま庫外に取り出してください。

取り付け

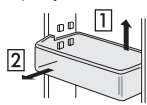
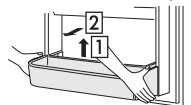
1 レバーが右によっていることを確認してください。

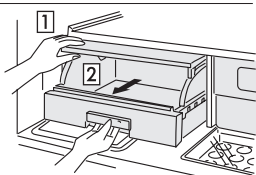
2 止め金が4ヶ所冷蔵庫本体に確実にはまっていることを確認し、4つの脚を4ヶ所の止め金に合うように軽くのせてください。

3 4つの脚を天面から1ヶ所ずつ押し込んでください。
（ツメがはまる、「カチッ」という音がします）

4 最後にレバーを左右に動かし、可動棚が平行に上下することを確認してください。
（棚が平行に上下しない場合は4つのツメのかかりが甘い可能性がありますので、可動棚を取り外し、再度1から4を行ってください）

トレイの取り外し

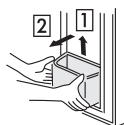
1 指でトレイ奥のツメ（3ヶ所）を押し上げてください。

2 手前のツメ（3ヶ所）と両側のツメ（2ヶ所）が外れるまでトレイ奥を持ち上げます。
※トレイの落下の恐れがありますので、ゆっくりと作業を行ってください。

3 両手で取り出してください。

■可動棚は分解したり、グリス等の薬品を使わないでください。故障の原因になります。

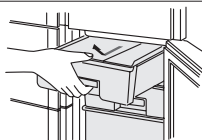
取り付けは、外しかたの逆の順序で行います。

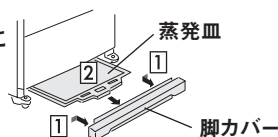
可動ポケット・ボトルポケット

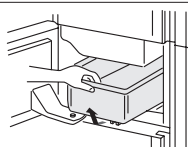
可動ポケット　**ボトルポケット**

1 左右を交互に持ち上げる。（取り付けは固くしてあります）
2 手前に引く。

スライド室ケース

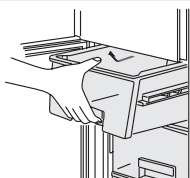
1 フタを片手で支える。
2 手前を持ち上げて引き出す。
※スライド室ケース上部の天井の棚は取り外せませんので外さずにお手入れしてください。

野菜ポケット

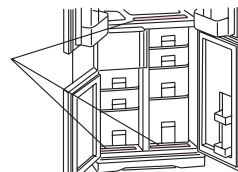
1 左右を交互に持ち上げる。（取り付けは固くしてあります）
2 手前に引く。

野菜ケース

引き出し、手前に持ち上げる。

蒸発皿

1 脚カバーの左右を片側ずつ内側に押しながら手前に引いて外す。
2 蒸発皿を両手で持ち、静かに引き出す。

製氷室

貯氷箱
手前を持ち上げる。

冷凍室

フリージングケース
引き出し、手前に持ち上げる。

汁受け凹部

汚れや汁、結露をふき取る。

冷蔵庫の背面・床

1 脚カバーを外す。
2 調整脚を回して床から浮かし、冷蔵庫を手前にひき出す
床の傷付きをふせぐため保護材をおすすめします。
3 背面、壁、床のほこりを取りのぞき、汚れをふく。
空気の対流でほこりがたまりやすく、黒く汚れやすい所です。
定期的にお手入れしてください。
4 床に水もれがないか確認する。

⚠注意
冷蔵庫の下には手を入れない。
ケガをする原因になります。

庫内灯の交換

冷蔵室・野菜室（LED）
お客様サポートセンターにお問い合わせください。

お手入れの後に／定期的に

電源プラグとコードの点検

安全のため定期的にお手入れしてください
■電源プラグをコンセントから抜いて点検する。
・電源プラグやコードに傷みや異常な発熱はないか。
■電源プラグと周囲のほこりを取り、乾いた布でふく。
■電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。

⚠警告
電源プラグやコードが傷んでいたり、ほこりが溜まっていると感電、火災の原因になります。

こんなときは

停電のとき

■ドアの開閉を少なくし、新たな食品の貯蔵は避ける。
■温度調節部のダイヤル以外の設定が変わる場合があります。
確認してください。（ など）

長期間使わないとき

1 自動製氷機を清掃する。（19ページ参照）

2 電源を抜いてから庫内を清掃し2〜3日間ドアを開けて乾燥させる。
※乾燥が不十分な場合、カビ、においの原因および冷却器腐食による冷媒（ガス）もれの原因になります。

運　搬

1 給水タンクおよび製氷皿の氷や水を捨てる （19ページ参照）

2 保護具（軍手）を着用する

3 蒸発皿の水を捨てる （21ページ参照）

4 2人以上で、前面下部内側と背面上部の取っ手を持ち、静かに運ぶ

■横積みはしない（圧縮機の故障の原因）
■転居の場合、周波数の切り換えは不要（50／60Hz共用）

⚠警 告

可燃性冷媒を使用していますので、冷媒回路を傷付けないでください。
ガスがもれた場合、発火・爆発の恐れがあります。

移動するとき・向きをかえるとき

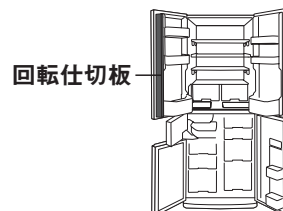
1 調整脚を上げる （7ページ参照）

2 前後方向に移動させる
※前後方向以外に引きずると床を傷つける恐れがあります。

3 向きをかえるときは、キャスターおよび後部の脚の下に床保護用に布などを敷いてから向きをかえてください。

仕切板のヒーターを弱くしたいとき（結露防止ヒーター弱設定）

湿度が低いときに設定すると節電することができます。
仕切板に露が付くときは設定を解除してください。

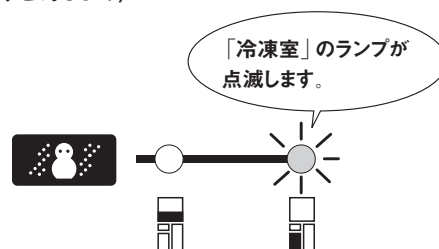
1 CLEANING と を同時に約3秒押す
（ピーと鳴るまで）

解 除

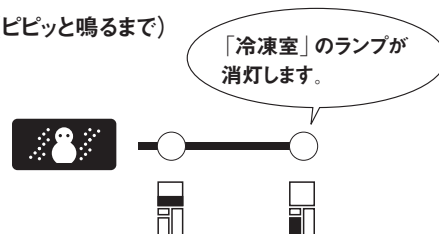
上記の操作と同じです。（ピーピーと鳴ります。）

冷凍室の設定を低温冷凍にしたいとき

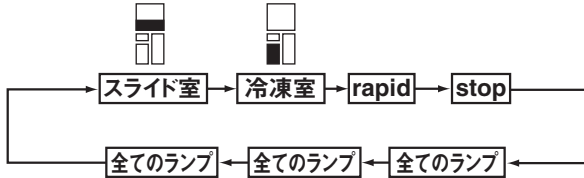
1 冷凍室ダイヤルを「MAX」にする。

MIN
MID
MAX

2 と を同時に約3秒押す。
（ピピッと鳴るまで）

※低温冷凍設定時、冷凍室の「急冷」は設定できません。

解 除 と を同時に約3秒押す。
（ピピッと鳴るまで）

または、冷凍ダイヤルを「MIN」にする。
（解除でき「冷凍室」のランプが消灯します。）
解除したら温度調節をしてください。（8ページ参照）

仕様

温度調節部のランプが下記の順番の点滅を繰り返しているとき（デモ運転状態）

■上記のようにランプが点滅を繰り返しているときはデモ運転状態です。この状態では冷蔵庫は冷えません。恐れいりますが、お客様サポートセンターへ連絡するか、下記解除方法にてデモ運転を解除してください。

デモ運転の解除方法

1 温度調節部の CLEANING と と を 同時に約5秒押す。（ピピッと鳴るまで）

2 1分後にランプの点滅がないことをご確認ください。（点滅しているときはデモ運転は解除されていません）

種類		冷凍冷蔵庫
型名		ZR-341
定格内容積	全体（リットル）	405L
	冷蔵室	236L
	製氷室	16L
	冷凍室	64L
	野菜室	89L
外形寸法	高さ	1798mm
	幅	685mm
	奥行	639mm
質量		86kg
電動機定格消費電力		120/120W
電熱装置定格消費電力（霜取り時）		145/145W
定格電圧・周波数		100V・50/60Hzは共用
消費電力量		冷蔵室ドアの内側に表示してあります
電源コード（有効長さ）		2.5m
冷凍室の記号		＊★★★ フォースター

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

	付属品	個数
冷蔵室	可動棚	2
	中央棚	1
	スライド室ケース	2
	スライド室ケースフタ	2
	給水タンク（除菌フィルターつき）	1
	可動ポケット	4
	ボトルポケット（左）	1
	ボトルポケット（右）	1
	卵ケース（フリー卵棚つき）	1
製氷室	貯氷箱	1
	サイレントマット	1
	アイスサーバー	1
野菜室	野菜ケース（小）	2
	野菜ケース（中）	1
	野菜ケース（大）	1
	野菜ポケット（上）	1
	野菜ポケットトレイ	1
	野菜ポケット（下）	1
冷凍室	フリージングケース（小）	2
	フリージングケース（大）	1
	蒸発皿	1
	脚カバー	1

故障かな？と思ったら

こんなとき	お確かめください	こうしてください。こんな理由です。
全く冷えない	①電源は供給されていますか。 ②温度調節のランプが順番に点滅を繰り返していませんか。	①電源プラグやブレーカーを確認してください。 ②デモ運転中です。お客様サポートセンターにご連絡ください。（23ページ参照）
よく冷えない 製氷量が少ない 氷がとける	①冷えない室の温度調節が「MIN」になっていませんか。 ②据付け直後ではありませんか。 ③周囲に隙間がなかったり、日が当っているなど、放熱を妨げていませんか。 ④冷気の流れを妨げていませんか。またドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。	①温度調節を「MID」または「MAX」にしてください。（8ページ参照） ②冷えるまで約4～5時間、夏は氷ができるまで約24時間かかる場合があります。 ③正しく据付けがされているかをご確認ください。（6ページ参照） ④食品のつめすぎや半ドアなどがないかをご確認ください。（6ページ参照）
全く製氷しない タンクの水が減らない 氷がなかなかできない	①据付け直後ではありませんか。 ②給水タンクに給水ポンプとパイプが正しく取り付けされていますか。 ③タンク受け部に給水パイプは正しく取り付けされていますか。 ④貯氷箱に食品やアイスサーバーなど放置されていませんか。 ⑤温度調節部の製氷室の製氷設定が「stop」になっていませんか。 ⑥給水タンクに水が十分に入っていますか。冷蔵庫が傾いていませんか。	①冷えるまで約4～5時間、夏は氷ができるまで約24時間かかる場合があります。 ②特に、タンク内のパイプの出口はタンクに確実に取り付けてください。（18ページ参照） ③ご確認ください。（18ページ参照） ④氷がいっぱいあると判断します。貯氷箱から食品などを取り除いてください。また、氷は手前まで平らにならしてください。 ⑤「normal ice」または「rapid」にしてください。 ⑥1回の製氷数が少なくなる場合があります。（17ページ参照）
冷凍室以外の食品が凍結する	①温度調節が「MAX」または「Chilled」になっていませんか。 ②スライド室の温度調節が「Soft Frozen」になっていませんか。 ③水分が多い食品を棚の奥に入れていませんか。 ④周囲温度が5℃以下になっていませんか。	①温度調節を「MID」の位置にしてください。また急冷運転では一時的に冷蔵庫内の温度が低下します。（8ページ参照） ②「Refrigerated」または「Chilled」に変えてください。 ③豆腐・野菜・果物など、水分の多い食品や飲み物は手前に置いてください。 ④冷蔵室の温度調節を「MIN」にすると凍りにくくなります。（8ページ参照）
スライド室の食品がとける	①温度調節が「Refrigerated」または「Chilled」になっていませんか。 ②温度調節直後または、据付け直後ではありませんか。 ③上部に食品をつめすぎていませんか。	①温度調節が「Refrigerated」「Chilled」の場合は食品が凍結しません。（8ページ参照） ②十分に冷えるまでに時間がかかります。30分以上たってから食品を入れるか、急冷してください。 ③上部に冷気が流れるようにすき間をあけてください。
外側や庫内に露が付く 冷凍室に霜が付く	①ドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。 ②雨天など高湿な時ではありませんか。	①空気中の水分が冷やされると霜や露になります。わずかなドアの隙間でも霜や露が付くことがあります。（6ページ参照） ②一時的に露が付くことがあります。乾いた布でふいてください。また冷凍室に霜が付きやすくなります。ドアを開ける時間を短くしてください。

以下のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、
すぐにお客様サポートセンターにご連絡ください。

こんなとき	お確かめください	こうしてください。こんな理由です。
ドアが開きやすい ドアが閉まらない	①ドアが食品やケースに当たっていませんか。 食品をつめすぎていませんか。 ②引出し扉のケースの奥に食品が落ちていたり、本体とドアの間に電源コードを挟んだりしていませんか。 ③据付けにがたつきはありませんか。 調整脚は床についていますか。	①ドアを閉めたとき、当たらないように収納してください。 ②取り除いてください。食品・電源コード・ビニール袋などはドアに挟まないようにまとめてください。 ③調整脚をおろして、前側を高めにし、やや前上がり気味にすると閉まりやすくなります。　(7ページ参照)
ドアアラームが鳴る	ドアアラームについては9ページをご覧ください。(9ページ参照)	
冷蔵室の扉が途中で止まる (自動的に閉まらない)	扉を閉める力が弱くありませんか。	扉を閉める力が弱いと途中で止まる場合があります。
においが気になる (食品・氷)	①においが強い食品をラップしないで入れていませんか。 ②給水タンクは汚れていませんか。	①においが強いと脱臭装置で取りきれないのでラップをしてください。　(8ページ参照) ②定期的にお手入れしてください。　(18ページ参照)
給水タンク・ 給水パイプが 凍る	①給水タンクにパイプは確実に取り付けられていますか。 パイプと給水パイプの接合部に異物がありませんか。 ②製氷室、冷凍室のケースの奥に食品やビニールなどが落ちていませんか。	①取り付けが不十分な場合や異物によりスキが発生すると冷気が逆流し凍結する場合があります。　(18ページ参照) ②冷気が逆流し凍結する場合があります。取り除いてください。
テレビなどに 雑音が入る	①テレビなどの近くに冷蔵庫を設置していませんか。 ②アンテナ線の引込口の近くで冷蔵庫の電源を取っていませんか。	①テレビなどの機器から離して設置してください。 ②電源は単独で使用しアースすることをおすすめします。
音が大きい 気になる音がする 次のような音は 異常ではありません	①音が急に大きくなる。音色が変わる。 ②時々(1～2時間ごと)“ウィーン・ゴトゴト”と音がする。 ③電源を入れた後、製氷停止中に時々(1～2時間ごと)“グッ、ギュイン”と音がする。 ④ドアを閉めたときに“ヒューン”と音がする。 ⑤時々“ジュー”音や“ポコポコ(沸騰音)”音や“シャー”音(水が流れるような音)がする。 ⑥ドアを開けたときに時々、庫内から“ピシッ”音や水がたれているような音がする。 ⑦時々蚊が飛ぶような音がする。 ⑧冷凍室扉を開けると“ゴー”と音がする。	①据付け直後、暑いとき、ドアの開閉が多いとき、急冷運転の時などに高速運転に切替わり強い力で冷やしています。 ②自動製氷の音です。給水タンクに水がなくても約100分ごとに自動製氷機とポンプの音がします。 ③自動製氷の動作チェックを行う音です。 「stop」中でもチェック動作を行います。 ④ファンモータが始動する音です。 ⑤冷媒(ガス)の流れる音です。 ⑥中に暖かい空気が入り、プラスチックが膨張し、発生するキシミ音です。 ⑦風量を調節するダンパーが動作する音です。 ⑧冷却用ファンの送風時の風切り音です。
氷が小さい・くっつく 氷がにごる	氷のかたちなどについては17ページをご覧ください。(17ページ参照)	
給水タンクや 給水パイプが温かい	凍結防止ヒーターが入っているためです。 異常ではありません。	
外側が熱くなる 床から風が出る	冷蔵庫には側面や天井に放熱・露付防止パイプ、冷蔵室左右扉の間の仕切には露付防止ヒーターが、また下には放熱を促すファンがあるからです。据付け直後や夏場は、特に外側が熱く(50～60℃)なったり下から温風がでることがあります。冷やすために必要な機能で異常はありません。	

霜取り

霜取りの操作と霜取りの水の処置は不要です。

庫内温度をはかる

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理のもとで生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据付け状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。したがって一般の空気温度をはかる温度計は変化の少ない食品温度の正確な測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際は、お客様サポートセンターにご相談ください。

なお、一般のアルコール温度計で冷蔵庫内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mlの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。

■庫内温度はドア開閉の少ない夜間などに温度計を入れ、翌朝最初にドアを開けた時（温度が安定した時）に測定してください。

冷蔵庫の内容積について

■定格内容積は、日本工業規格（JIS C 9801）に基づき、庫内部品のうち、冷やす機能に影響がなく、工具なしに外せる棚やケース等を、外した状態で算出したものです。この定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースとを含みます。

■引き出し式貯蔵室（例えば、冷凍室、切替室、野菜室等）の場合、定格内容積と併せ食品収納スペースの目安を表示しています。
なお、回転扉式冷凍室の食品収納スペースについては、冷気の循環を考慮して定格内容積の65%程度を目安としてください。
食品のつめ込みすぎは、庫内の冷えむらや電気のムダの原因となります。

冷凍室の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ✳＊＊＊（フォースター）です。
冷凍室の性能は日本工業規格（JIS C 9607）に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しています。

記　号	冷凍負荷温度（食品温度）	冷凍食品貯蔵期間の目安
✳＊＊＊（フォースター）	−18℃以下	約3ヵ月

■JISの試験方法は次のとおりです。
(1) 冷蔵室内温度が0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるよう調整して試験します。
(2) 冷蔵庫の据付け場所の温度は15〜30℃の範囲を基準としています。
(3) 冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内に−18℃以下に凍結できる冷凍室をフォースター室としています。

■冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上の表の期間は一応の目安です。

保証とアフターサービス

1 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

2 保証期間は、お買い上げ日より1年間　（ただし、冷凍サイクル・冷却器用ファンおよびファンモーターは5年間）

3 「amadana」カスタマー登録のお勧め

「amadana」を愛着を持って末永くお使いいただくために、「amadana」カスタマー登録をお勧めしています。本カスタマー登録の特典や登録方法は別紙の通りです。
商品お買い上げ後1年以内が登録期限です。お早めにご登録ください。

4 修理をお申しつけされるとき

≪保証期間中≫　お客様サポートセンターにご連絡ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。
≪保証期間を経過しているとき≫　修理すれば使用できる商品は、ご要望により有料修理いたします。

5 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後9年間です。

ただし、「amadana」カスタマー登録に登録いただくと別規定を適用させていただきます。（詳細は別紙「amadana」カスタマー登録特典をご覧ください。）
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

6 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。**技術料** は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。**部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。**出張料** は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

7 上記の内容についての詳細、贈答、転居の場合など、その他、製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、弊社のお客様サポートセンターまでお気軽にご相談ください。

お客様サポートセンター

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、弊社お客様サポートセンターにお問い合わせください。
所在地、電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

修理に関するご相談
(株)リアル・フリート　修理ご相談窓口
ナビダイヤル
全国共通番号
0570-077-773
受付時間　10:00〜19:00　年中無休
■ファクシミリでのお問い合わせ　Fax 0570-022-227

消耗品や部品ご購入等のご相談
(株)リアル・フリート　お客様サポートセンター
フリーダイヤル
0120-161914
受付時間　10:00〜19:00　年中無休
携帯電話・PHS の方はこちらへ　Tel 03-5774-0947
■ファクシミリでのお問い合わせ　Fax 03-5467-0431

製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX 番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

amadana

http://www.amadana.com/

食品の保存期間の目安

貯蔵期間は食品の鮮度、細菌の数や冷蔵庫の使用状況によってちがいます。
この表を目安に、できるだけ新鮮なうちに使い切ってください。

種類	食品名	5日	10日	15日	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月
肉	うす切り肉						
	ステーキ肉						
	とり肉						
	ひき肉						
魚介類	あじ						
	いか						
	たい						
	さば						
	まぐろ（刺身）						
	あさり						
加工食品	ヨーグルト						
	チーズ						
	かまぼこ・ちくわ						
	豆腐						
	ハム						
	バター（開封後）						
	マヨネーズ・ケチャップ						
野菜・果物	セロリ・レタス						
	ほうれん草			ゆでて	ゆでて		
	いちご					砂糖をまぶして	
	きゅうり						

Frozen　Soft Frozen　Chilled　Refrigerated　Vegetable

■長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか	
	■電源コード、プラグが異常に熱い。 ■電源コードに深いキズや変形がある。 ■焦げくさいにおいがする。 ■冷蔵庫床面にいつも水が溜っている。 ■ビリビリと電気を感じる。 ■その他の異常や故障がある。

ご使用中止	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを外して、必ずお客様サポートセンターに点検・修理をご相談ください。

廃棄時にご注意願います。	2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの「冷蔵庫」を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品をお客様サポートセンターや市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ サービスを依頼されるときに便利です。	お買上げ日 年　月　日	販売店名 電話（　　　）

AZ79G999H01